


うきょう 2024 5.15

市民しんぶん右京区版

町内会(自治会)は住みよいまちづくりに貢献しています



右京区シンボルマーク

ご近所さんにご近助の関係へ

去年はゴールデンウィーク最終日に豪雨!

新常識? 5月から大雨の備え



ポイント① 大雨が降る前に要確認 避難行動判定フロー

水害ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認しましょう。



「京都市ハザードマップ」
はこちら



「京都府マルチハザード情報提供システム」
住所などで検索して確認できます。

自宅がある場所に色が塗られていますか?

はい

いいえ

災害の危険があるので、原則として自宅以外に避難が必要です。
安全な場所に住んでいる親戚や知人はいますか?

はい

いいえ

例外もあります

避難不要です。

安全な親戚や
知人宅に
避難しましょう
(日頃から相談しておきましょう)



指定緊急
避難場所に
避難しましょう



浸水の危険があっても、次の3つすべてを満たす場合は、自宅にとどまり安全を確保することも可能です。

- 洪水により家屋が倒壊または崩落してしまうおそれの高い区域の外側に自宅がある
- 浸水する深さよりも高いところにいる
- 浸水しても水が引くまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある

*土砂災害の危険があっても、十分頑丈なマンションなどの上層階に住んでいる場合は、自宅にとどまり安全を確保することも可能です。

次の学区・地域にお住いの方は土砂災害ハザードマップをチェック!

学区	嵯峨野、嵯峨、水尾、石陰、宇多野、御室、高雄
地域	黒田、山国、弓削、周山、宇津、細野

*地図上の学区の塗り分けは見やすさのためのものです。

ポイント②・ポイント③ は2面へ

